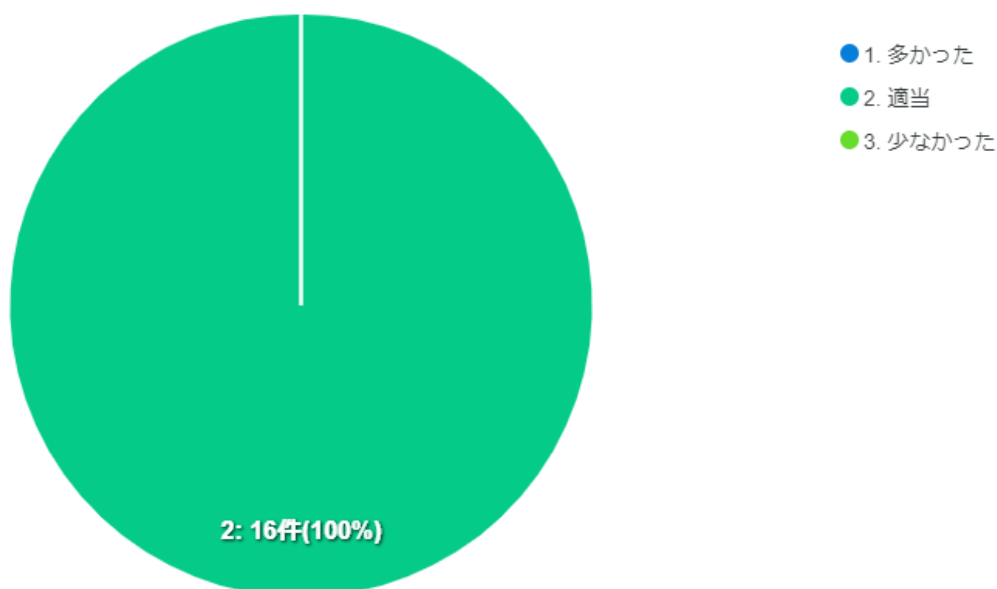


【資料 3】
総合計画審議会専門部会
グループワーク事後
アンケート結果

令和6年度総合計画審議会専門部会グループワーク事後アンケート結果

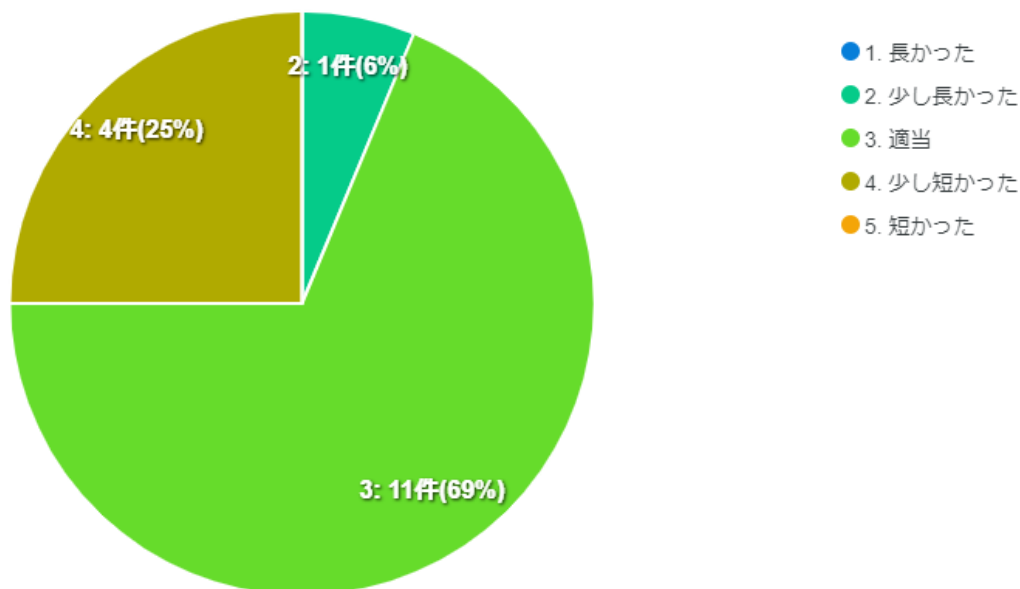
問1-1 グループワークの人数について（1グループ5～6人）



選択肢	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
多かった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
適当	15	100.0%	17	100.0%	16	100.0%
少なかった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

グループワークの人数は、3年間、アンケートにお答えいただいた方全員が適当であるとされています。

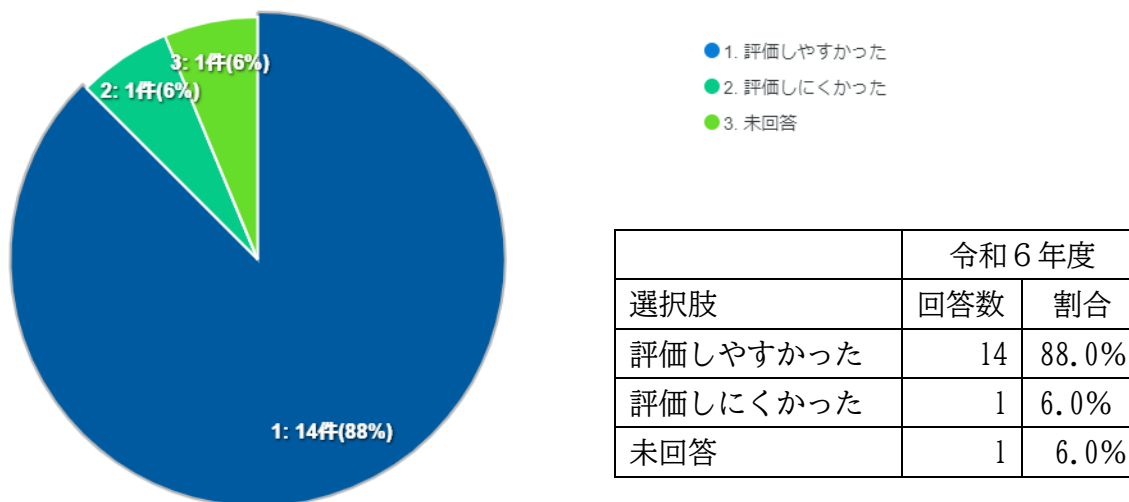
問1-2 グループワークの時間について（1施策30分）



選択肢	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
長かった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
少し長かった	2	14.3%	0	0.0%	1	6.0%
適当	12	85.7%	11	64.7%	11	69.0%
少し短かった	0	0.0%	5	29.4%	4	25.0%
短かった	0	0.0%	1	5.9%	0	0.0%

専門部会22人を4グループに分け、1施策30分×3施策（2日程）行いました。1施策30分について、施策によっては議論が活発になり、短く感じることもあるが概ね適当であるとの結果となりました。

問1-3 評価方法をグループでのランク決めから庁内評価が「妥当」か「妥当でない」としたことについて（令和6年度新設）



問2 グループワークと挙手方式の専門部会それぞれの発言のしやすさ
（数値が大きい方が発言しやすい）

属性	平均点（令和4年度）		平均点（令和5年度）	
	挙手方式	グループワーク	挙手方式	グループワーク
全体	2.73	4.46	3.53	4.24
男性	3.22	4.83	3.61	4.23
女性	2.00	3.14	3.25	4.25
再任者	2.57	4.57	3.44	4.22
新任者	2.26	4.25	3.62	4.25

属性	平均点（令和6年度）	
	挙手方式	グループワーク
全体	3.58	4.18
男性	3.75	4.18
女性	3.25	4.20
再任者	3.54	4.26
新任者	3.00	4.00

●発言しやすさの平均値は、挙手方式の専門部会では3.58（R5は3.53）。グループワークで4.18（R5は4.24）であり、グループワークの方が0.6ポイント上回り、話しやすいという結果になりました。

●グループワークの方が発言しやすいと回答した方は4名、変わらないと回答した方は7名、挙手方式の専門部会の方が発言しやすいと回答した方は1名となりました。（第3回の審議会を欠席された方（4名）は、カウントしていません。）

問3 グループワーク全般について、感想などをお聞かせください（任意）

①良かった点

初めて参加しましたが、各自が持ち寄った質問や意見が活発に討議され、自分自身の勉強になりました。
とても発言しやすいです。
発言しやすい進行。市民ファシリテーターの対応が良かった。
グループでランクを統一しなくてよくなったのはやりやすかった。
1. 委員の方々の意見を聞く事で、自分とは視点が違うことに学ばされる。 2. 事前の勉強（調べる）が必要となる。
人数が多過ぎなかったのも、発言者の意見のなぜそう考えたかの背景もきけて、聴く側も考える別の視点を得ることができた点。
質問の事前聴取はよかったです。課題によって時間不足になりがちな場合がありましたが多少の融通がありよかったです。
今回も発言しやすかった。
通常の半数の委員での話し合いなので、全員が発言できて議論が深まること
ファシリテーターの方がスムーズに発言しやすく時間的にも迅速な進行してくれたので、発言しやすかったです。
少人数なので、聞き取りやすく話しやすい。

②改善した方が良い点

グループワークが9時くらいになりますが、高齢者からすると8時までに終了してほしい。(働いている人もいるが日中の会も検討いただきたい)
開始時間がもう少し早いとありがたいです。役場職員の方々の御負担も軽減されるかと…
庁内評価が妥当かどうか、判断するのに与えられる資料がわかりにくいので、はじめに伝えたい要点のみ簡単に数分で説明したらいいのでは。
2年間同じ施策を評価することについて。同じ施策の評価をすることで、昨年からの経過を見ることができいい点もあるかもしれないが、公募で参加されている委員の方は、様々な施策に触れたいのではないかと。
すべての施策について意見が出さないこと。シートに評価や今後の改善点などを記入して提出できるといいと思った。

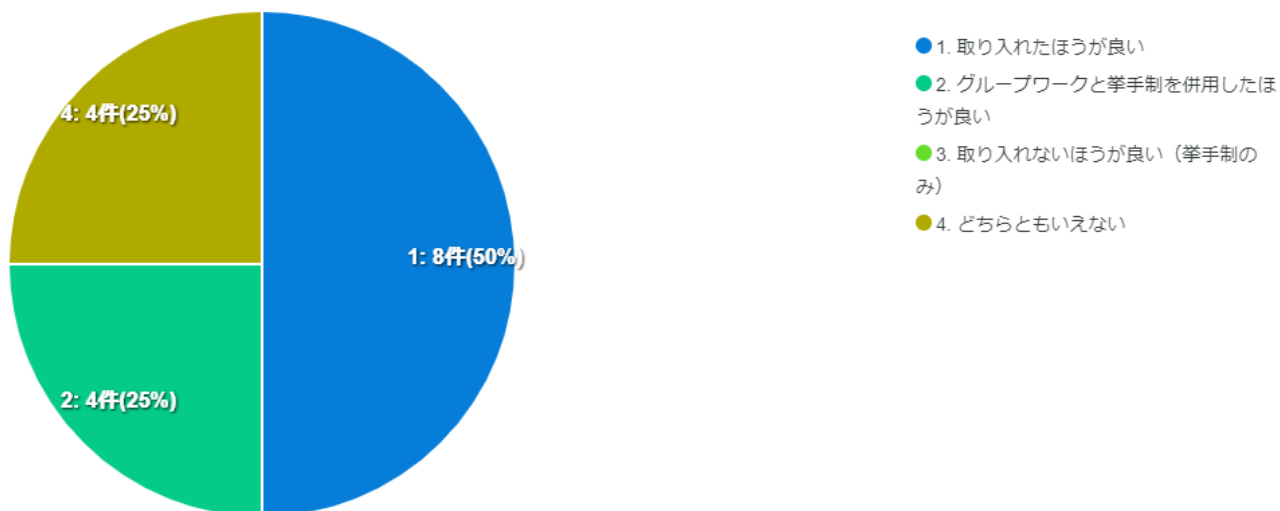
③その他

1・2回目と3回目で、グループワーク・挙手制でやり方を変えるのはどうしてですか。回数とか題目の内容なんですか。町民が考えるとしたら同じ扱い方式がベストだと感じますが。
政策推進課の職員が聞き取った要約は、改めて発言し確認しなくても良いのではないかと。
それぞれの意見を聞く事は大切だが、時間の配分も考えると、順番にどう思いますか？と聞いて後でみんな意見を出し合うのは少し時間が短いのではないかと思う。施策の数を考えるとあまり長い時間も取れないから、グループワークの進め方を他の方法も模索してみたら良いかと思う。
成果指標に対する納得感がなく評価しなければならないことに難しさを感じる委員が多かった(例年の課題)。内容を変更できないのであれば住民視点での満足度が測れる指標を追加したらいいのでは、と思った。

問4 ファシリテーターの参加について

1 施策を30分程度でまとめていく進行は難しかったと思いますが、分かり易く丁寧に行進していたのでとても良かったです。
進行役の皆さんが素晴らしく、これからも引き続きお願いします。
市民ファシリテーターが嫌でないのであればやっていただきたい。
スムーズに行進していただきました。
・スムーズな司会進行にて感心させられました。 ・方向性を指示（やわらかく）していく事に、内容の理解度が上がります。
スムーズな進行を心掛けていただき、とてもやりやすかったです。
話の進め方などは、皆さんの個性があってそれぞれで良いかと思いますが、ファシリテーターとしての役割は、全体でぶれない方針に統一したら良いかと思います。うまく言えませんが、このグループワークの目的地を皆さんが共有していれば、進め方は各で良いかと思います。
様々な立場の方が進行役になることがあるかと思われませんが、進行にあたっては、発言者が忌憚なく発言できることが何より重要です。今回は、公正、中立な進行でよかったと思います。
審議の際、話がまとまりやすいようによくコントロールしていたと思う
進行役として相応しかった。
発言しやすい雰囲気があり、良かったです。
進行役として問題はなかったが、市民ファシリテーターの能力を発揮出来たかは不明。

問5 来年度の専門部会でもグループワークを取り入れたほうが良いと思いますか。



選択肢	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
取り入れたほうが良い または挙手方式 と併用した方が よい	12	80.0%	15	88.2%	12	75.0%
どちらともいえない	3	20.0%	2	11.8%	4	25.0%
今までどおりが 良い	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

問5の理由（任意）

①取り入れた方がよいまたは挙手方式と併用した方がよいと回答した人

グループワーク・挙手制、どちらも持ち味や良さがあるので、それぞれの良さを活かし、大勢の方が話し合いに参加できる部会がいいと考えます。
グループワークのみでも良いと思います。
発言しやすい雰囲気作りが良いので。
意見を言いやすい。参加しやすい。
上記にも書きましたが、審議の中で、方向性とは若干違う意見？が出ていることがあり、その方の主観で時間が流れていった事がありました。いかにスムーズに進行させていく司会が必要かを実感しました。是非、今後は審議の深ぼりが必要な件も出てくると思います。ファシリテーターは必要だと感じています。
発言の片寄がなくなると思うので、取り入れたほうが良いです。人数が多い場合は挙手制もありかと思えます。
グループワークでファシリテーターの方に進行していただいた方が、意見が出やすいと感じる。
人数の関係上、全員発言が担保されると考えられます。
双方ともに長所があるから
発言しやすいから。
話しやすい。

②どちらともいえないと回答した方

特定の人だけが話すようにならなければ、どのようなやり方でも良い。
両方併用するが、1番近い意見だが、併用するにしても、どの施策をどちらにと言う選択がうまく分類できるのかがわからない
今回 挙手制時の参加者が少なく、判断出来なかった。

問6 その他、総合計画審議会専門部会について、ご意見・ご感想などありましたらお聞かせください。(任意)

<p>専門部会のグループワークは、いつも意見や質問がしやすく、役場職員と直接話を聞いていつも満足して帰ります。これからも町民のために頑張ってください！</p>
<p>1. グループワークシートに事前に記載してから部会に出席したので、発言内容の事後確認がもれたり、誤った内容に受け取られることがないと感じた。 2. 村上主査の熱心さ、誠実さをもって取り進めたことに、こちらも対応しなければと思い、発言しました。</p>
<p>議事録、楽しく読ませていただきました。大変な作業だったと思われます。ご苦勞様でした。</p>
<p>どの評価の時にも感じたが、指標が妥当なのかどうか。その施策をすすめるためにこの指標で、施策の進み具合を判断できるのか、疑問に思うことがたくさんあった。また、その指標からでた結果と、庁内評価の内容がリンクしていないと感じることもあった。何のための評価なのか。総合計画に費やす時間はとても多いと思うので、何のためにやってるのかを必要性を考える機会があったら良いと思う。庶民が参加する。この審議会専門部会も、町民の時間も、街のお金もかかっている。ただ、町民が審議会に関わっていると言うアリバイ作りのようにならないように活かせたらいいと思う。</p>
<p>無理かなと思いつつ。希望する部会への参加ができるようになったら、などと思います。</p>
<p>審議会の目的は、施策や事業を点検?評価するものと考えているが、目的以外の要望?意見が散見される。</p>
<p>いつも、ご苦勞様です。勉強になります。</p>